

講座名：比較文化論の視点から東アジアの持続可能な多文化共生社会の構築を考える

2026 年度「比較文化論」講義日程

日付	講義テーマ	講師名	講師所属機関名
第1回 9月14日	オリエンテーション・比較文化とはなにか、多文化共生とはなにか	崔 肃京 教授	富士大学
第2回 9月28日	今、なぜアジア共同体なのか	鄭 俊坤 首席研究員	ユーラシア財団
第3回 10月5日	支える技術・支える社会 -東アジア・アメリカ・ヨーロッパにおける福祉工学の展開と文化的背景-	金子 賢一 教授	富士大学
第4回 10月19日	多文化共生を担う英語の力	熊谷 哲孝 教授	富士大学
第5回 10月26日	岩手県と中国の交流史	菊池 孝・付 嘉旻 企画指導監	岩手県商工労働観光 部産業経済交流課
第6回 11月2日	満洲語と中国語	鋤田 智彦 教授	岩手大学
第7回 11月9日	ニュージーランドの文化の多様性	ハリス・アンドリユー 准教授	富士大学
第8回 11月16日	日本と中国の書道の比較について	矢野 千載 教授	盛岡大学
第9回 11月23日	K-コンテンツの歴史的想像力	梁 仁實 教授	岩手大学
第10回 11月30日	シェイクスピア喜劇と日本文化	齋藤 義徳 教授	富士大学
第11回 12月7日	中日文化交流の過去と現在、そして未来について	王 根華 総領事	中国駐札幌総領事館
第12回 12月14日	モンゴルの伝統文化と現代社会	関上 哲 教授	富士大学
第13回 12月21日	2年間の中国生活で感じた日本との違い	菊池 浩行・魯 亜傑 国際企画課長	岩手県 ふるさと振 興部 国際室
第14回 2027年 1月14日(木)	翻訳と文化	宋 曉凱 教授	曲阜師範大学
第15回 2027年 1月18日	日本・中国・韓国におけるコンテンツ産業の現状と課題	崔 肃京 教授	富士大学

大学の学生・教職員は自由に聴講できます

※この授業は「ユーラシア財団助成金」の支援を受けて実施します

ユーラシア財団助成金の詳細はこちら →

